

ISBN4-8118-5002-5

C0036 ¥1200E

発行/ヌールエ 発売/太郎次郎社 定価/本体1200円(税別)



9784811850023



1920036012008

# エコ作法で

# いっぷく



## Postcan

軽くて便利なポストカン。  
オフィスやレジャー、いつでもどこでも携帯すれば、ゴミは減る減る地球から。  
デザイン豊富なポストカン。エコ作法であなたもいっぷくいかが？

nurue Company

<http://nurue.com>

Animal conference  
for environment

動物かんきょう会議  
【7/7】

Vol.02 nurue

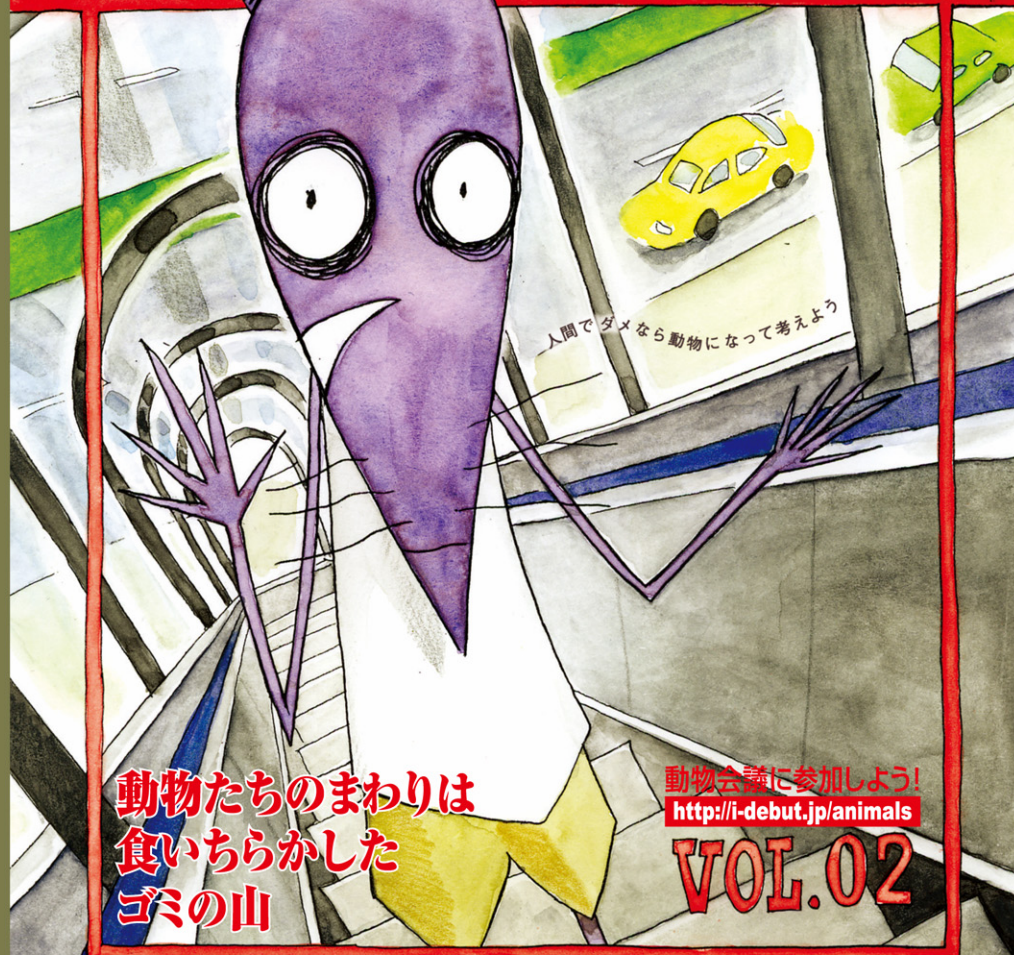
# 発明で解決! ゴミ問題

動物かんきょう会議

日本語版

FOR ENVIRONMENT

# Animal conference



動物たちのまわりは  
食いちらかした  
ゴミの山

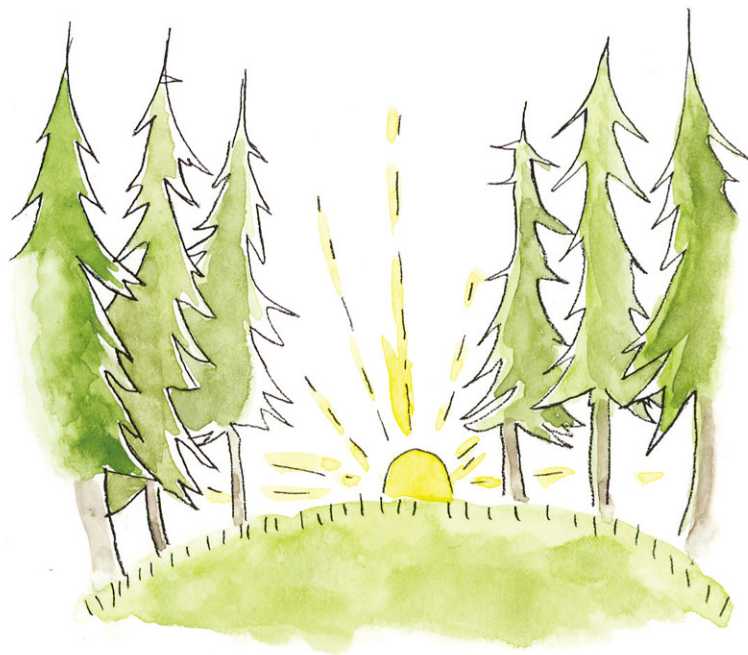
動物会議に参加しよう!

<http://i-debut.jp/animals>

## VOL.02

タヌキの「ワリバシ」をめぐってさまざまな意見がとびだすうちに、きのうは日がくれてしまいました。動物たちは長旅でつかれていたで、その場に横になるとすぐに眠りこんでしまったのです。

さんさんとふりそそぐ朝日をあびて、モゾモゾと動物たちがうごきはじめました。どうやら目が覚めたようです。



「さあ、みなさん、今からかんきょう会議を再開したいと思います」

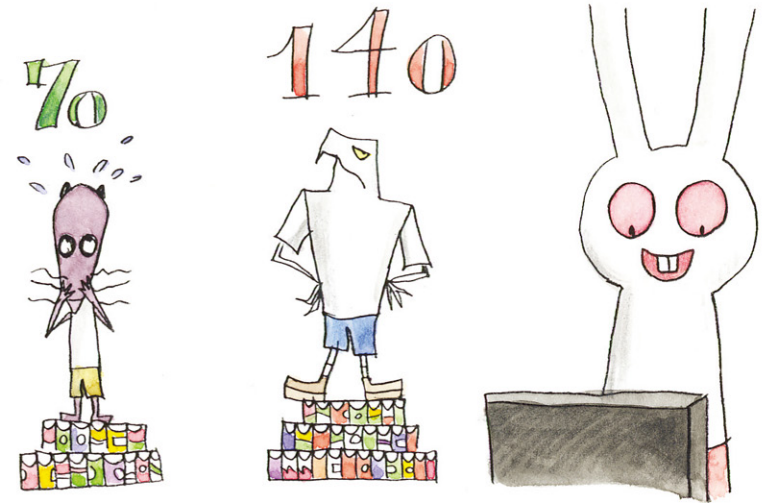
ハリイが言いおわらないうちに、ゾウママが大きく鼻をならしました。

「まあ、ワッシさんとタックさんのまわりがゴミだらけだわ！  
それはきのうのお弁当のゴミよね」

たしかにワッシのまわりにはハンバーガーの包み紙やコーラのアキ缶が、タックのまわりにもおすしのはいていた箱やグリーンティーのアキ缶がちらかっています。



「本当にかかなりの量のゴミだね。ねえ、そのアルミ缶だけどさ、  
1回飲んだらポイッと捨ててしまうんだらう？  
資源のむだづかいだと思わないかい？」  
ハリイもあきれた顔でタックとワッシを見つめています。



すると、何やらデータをめくっていたDr.ラビが口をはさみました。

「コホン。調査によりますとですね、日本では1年間にひとりあたり70缶のアルミ缶入りのドリンクが飲まれています。ワシくんのアメリカでは140缶です。なんとも、なんとも驚くべきことに・・・」

ふんぞりかえって聞いていたワッシは、

Dr.ラビのいやみな言い方にカチンとききました。

「ガタガタうるさいな！ アルミ缶なんかリサイクルすればいいじゃないか！ リサイクルを！」

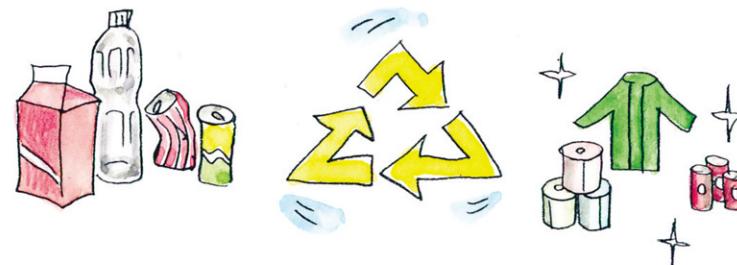


さあ、今度はタックがワッシを加勢する番です。

「そ、そうだっ。リサイクルだ！ リサイクル！」  
タックは叫びながら、この「リサイクル」というすばらしい言葉にどうして今まで気がつかなかったのだろうと恨めしく思いました。

「リサイクル」・・・

このすばらしいシステムで、ゴミは資源に生まれかわるではありませんか。



「リサイクルかあ」

動物たちからため息がもれました。タックはちょっぴり得意気です。

ところが・・・

「コホン」「おことばですが・・・」

Dr.ラビが、意味ありげにタックをみつめたのです。

「いいですか？ アルミを作るにはたくさんの電力が必要  
なのです。なんとアルミ缶1個をリサイクルして再生に使う  
電力でテレビが3時間も見られます」

「さらにですね。アルミ缶1個を作るのに必要な電力で、  
洗濯機を半月間も使用できるのです。ハイ」

と冷ややかにつけくわえたのです。



「これだよ！ この電気だよ！ この電気を作るせいで、  
おいらたちのジャングルが破壊されて水力発電のダムに  
なっているんだ」

ワニールががなりたてます。

「切り倒されたジャングルの木は、火力発電所の燃料になる  
んだ！」

そう言ってタックを思いきりにらみつけました。

「やっぱりタックのせいでジャングルがなくなるんだ！」



さらに Dr.ラビが

「アルミ缶1個を使い捨てれば、飲んだジュース分の石油を捨てることになります。ハイ」

などと言ったため、ワニールは、怒りのあまり大きなしっほをバタバタと地面にはたきつけました。



ワニールの激しい怒りをまえに、

動物たちはし〜んとだまりこんでいます。

なにやら、かんきょう会議というよりはかんきょう裁判のような雰囲気になってきました。

とりわけタックは、思いもかけずに被告席にすわらされたような気分になってしまって、はずかしいやら困ったやら。

あまりの居心地の悪さに耐えきれず、



「知らなかったなあ・・・アルミ缶なんてリサイクルされているからゴミばこへほうりこんでりゃいいと思ってたよ」  
今にも消え入りそうな声でぶつぶつ言っています。